

宇宙開発の現状報告

(平成 19 年 3 月 14 日(水) ~ 平成 19 年 3 月 27 日(火))

平成 19 年 3 月 28 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発に関する国内の動向

3 月 23 日(金)

- 「きぼう」日本実験棟打上げ2便目のスペースシャトルに搭乗する日本人宇宙飛行士決定

【独立行政法人宇宙航空研究開発機構】

宇宙航空研究開発機構は、米国航空宇宙局との調整の結果、「きぼう」日本実験棟打上げ2便目のスペースシャトルに搭乗する日本人宇宙飛行士を星出彰彦(ほしであきひこ)宇宙飛行士に決定した。

宇宙開発に関する海外の動向

3 月 14 日(水)

- シー・ロンチ社によるゼニットロケットの打上失敗、異物混入が原因

【露・ウクライナ・米他】

3 月 13 日(火)(現地時間)付報道によると、本年 1 月 30 日のシー・ロンチ社のゼニット 3SL ロケット打上げ失敗について、ロシアとウクライナの合同事故調査委員会が、第一段エンジンの酸化剤ポンプに金属片が混入したのが失敗原因であるという調査

結果をまとめたと、ロシア連邦宇宙局(FSA)の Igor Panarin 報道官が語った。

シー・ロンチ社は、今後事故調査委員会を招集し、事故原因に対する評価及び是正勧告を行い、さらに今後の計画について決定する予定であり、ゼニット 3SL ロケットの打上げ再開目標時期を、今年第 4 四半期に設定したと発表している。

3 月 15 日(木)

- 中国、月周回衛星を 9 月打上へ

【中】

3 月 14 日(水)(現地時間)、報道によると、中国航天科技集团公司(CASC)戴証良顧問は、月周回衛星「嫦娥 1 号(Chang e-1)」に関し、同衛星は当初 2007 年前半の打上げが計画されていたが、打上げ時期を今年後半に延期し、9 月頃に打上げられる可能性が高いと述べた。

3 月 22 日(木)

- ファルコン 1 ロケット第 2 回試験打上げを実施。軌道投入には失敗

【米】

3 月 21 日(水)1 時 10 分(世界標準時)、スペース X 社は、低コストでの小型衛星の打ち上げを主目的としたファルコン 1 ロケットの第 2 回試験打上げを実施した。同ロケットは高度約 320 km まで到達したが、第 2 段エンジンが予定より早期に停止したため、予定の軌道には到達しなかった。

なお後日 3 月 24 日(土)(現地時間)の報道によると、この失敗の原因は、第 1 段分離時に第 2 段ノズルが第 1 段と接触したため、第 2 段エンジンの液体酸素が揺動し、エンジンが予定より 1 分早く停止したことであるとされている。